



ごんげんさま
蓬田権現様保存会

- CONTENTS
- 青森県文化観光立県宣言
 - 小学校水洗トイレ完成
 - 第四十回村民体育祭
 - カメラアイ
 - 川柳北緯41°
 - 玉松海まつり'98
 - 保健コーナー
 - お知らせ情報局
 - 児童川柳ペンシル⑧
 - 行事予定表
 - みくつけた
 - 戸籍の窓口

広報

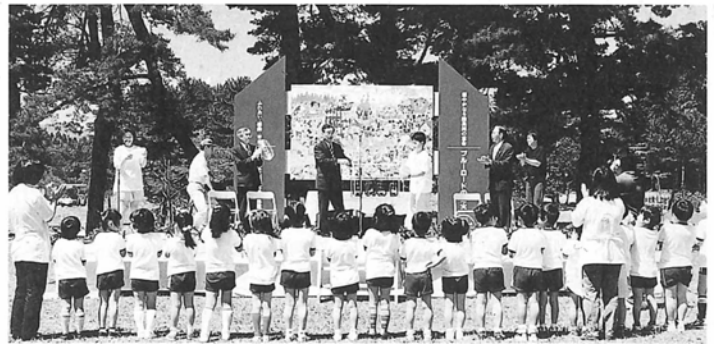
よもぎた



1998 No. 276

地域の活性化を目指し 「玉松の活力の火」を採火

蓬田村カウントダウンイベント



七月十六日、青森県文化観光立県宣言に伴う、蓬田村カウントダウンイベントが玉松台で行われました。

青森県を六広域ブロックに分け、青森広域ブロックはタイトル「穏やかなる陸奥湾の恵命・ブルーロードの灯火」、サブタイトルの「手渡そう歴史の灯火」として、七月十四日、三厩村からスタートしました。

玉松台では、「玉松の活力の火」として花火の合図とともにマイギリ式と呼ばれる火起こしが始まり、蓬田幼稚園児の大声援のもと無事採火されました。

火起こし作業中、蓬田権現様保存会による獅子舞が披露され、獅子頭、大太鼓、小太鼓、大夫という構成で会場狭しと振る舞われ、交通安全、家内安全さらには五穀豊穡を祈りました。

「玉松の活力の火」は、玉松を中心に地域の活性化を図り、発展していきたいという願いが込められており、蓬田村民一人ひとりの意気込みの灯火でもあります。

この後、古川正隆村長より「今ここに採火された玉



松の活力の火は、わが蓬田村民の心を一つにした灯火であります。また、ここ玉松台を中心にわが村の観光拠点を図り、村民の憩いの場として文化観光面はもとより、健康福祉面も併せて広く提供したい。」と祝辞がありました。

採火された灯火は、ランブケースに、三厩村、今別町、平館村、蟹田町の各灯火とともに収められ、平内町、青森市と引き継がれます。



七市町村の灯火は、七月十九日三内丸山遺跡で、六十七市町村の灯火として一つになりました。

青森県文化観光立県宣言は、二十一世紀の新たな観光の姿として、文化性をも重視した観光を目指すとともに、ふるさとの豊かな自然や文化の交流を通して、未来を切り開いていくことを目的としています。





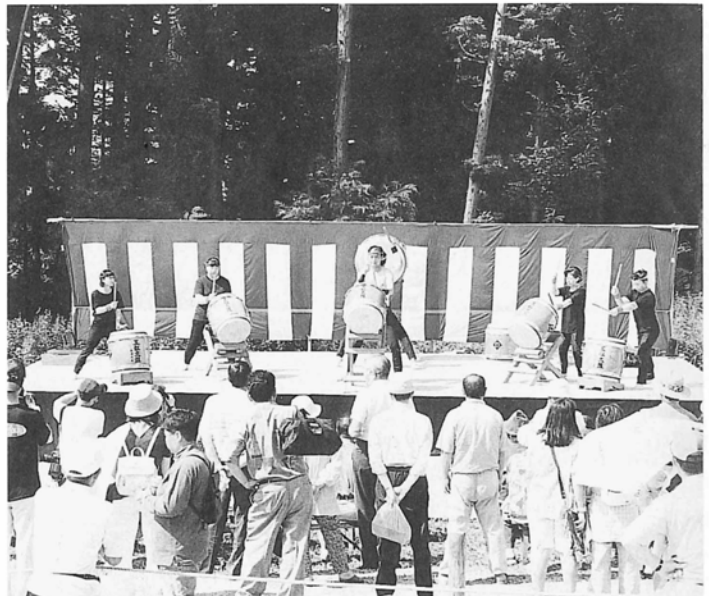
青森県文化観光立県宣言式典

七月十九日、三内丸山遺跡において、青森県文化観光立県宣言式典が行われました。それに併せてふるさと大祭典も行われ、県内の伝統的郷土芸能および太鼓等が特設ステージで演奏、演奏され、会場は立ち見席が出るほどの観客で埋まりました。

本村からは、玉松太鼓が出演しました。演奏に先立って「玉松太鼓は、『村の昔と・今と・未来』を表現しています。」と説明がありました。

この後演奏に入り、にぎやかな大漁太鼓、さなぶり太鼓、祝い太鼓と続き、全四曲をおよそ三十分間たつぷりと演奏し、威勢の良いバチさばきで玉松太鼓の響きを三内丸山遺跡の会場いっぱいにとどろかせていました。

太鼓ステージでは、玉松太鼓を含め、平内町のほたて太鼓、蟹田町の風太鼓、浪岡町のみちのく太鼓、碓ヶ関村の関所太鼓と五町村の太鼓が演奏されました。



玉松太鼓、三内丸山遺跡に響きわたる



蓬小トイレ

水洗化！

念願の蓬田小学校トイレ水洗化工事が、夏休み期間中に施工され、完成しました。

工事は天候にも恵まれ順調に進み、二学期から児童たちは、新しく水洗化されたトイレを使っています。

今回、児童用トイレ二カ所のほかに教職員用トイレも併せて改修されました。内外壁も新しく塗り替えられ、清潔で快適なトイレとなりました。



第四十回村民体育祭

総合優勝は瀬辺地自治会！



七月二十六日、自治会対抗第四十回村民体育祭が、村総合運動場で行われました。

午前八時四十五分、花火の合図とともに選手団の入場が始まり、趣向を凝らした衣装や交通安全のスローガンを手に行進しました。

好天に恵まれたこの日、幼児から高齢者まで、各自治会の榮譽をかけて、障害競争、綱引き、リレーなど十七種目の競技に挑み、応援のテントから、盛んに声援が送られていました。

参加者は、心地よい汗を流しながら、熱戦を繰り広げました。

競技の結果は、消防団リレーや自治会対抗リレーで高得点を得た瀬辺地自治会が、見事総合優勝に輝きました。





主な競技結果

自治会対抗リレー	自治会対抗障害リレー	長縄跳び	消防団リレー	高齢者玉入れ	自治会綱引き	少年綱引き	走り幅跳び(男子)	砲丸投げ(女子)	砲丸投げ(男子)	1,500メートル(男子)	中学生以上	1,000メートル(女子)	中学生以上	1,000メートル(男子)	小学5・6年の部	800メートル(女子)	小学5・6年の部	幼児リレー	成人障害	少年リレー	入場行進	総合の部	
瀬辺地郷	郷	中沢	瀬辺地郷	高根長	宮本高	蓬田中	吉田智範(中沢)	久慈優子(広瀬)	坂本豊昭(長科)	小鹿功二(長科)	藤本奈七(長科)	藤本奈七(長科)	八戸敬子(阿弥陀川)	八戸敬子(長科)	柿崎勇太(広瀬)	青木香織(阿弥陀川)	藤本結子(長科)	宮本中	長科	長科	阿弥陀川	瀬辺地郷	一位
沢中	瀬辺地郷	蓬田	科	科	根郷	沢郷	久慈勝造(高根)	大宮美保子(郷沢)	青木敬(阿弥陀川)	久慈勝義(高根)	久慈勝義(阿弥陀川)	松本健吾(長科)	武井友美(郷沢)	中川将太(郷沢)	八幡郁美(宮本)	阿弥陀川	阿弥陀川	高根	高根	中沢	蓬田	長科	二位
沢	高根	中沢	中沢	蓬田	郷	郷	久慈勝義(高根)	稲葉ひとみ(高根)	坂本太(中沢)	藤田裕己(中沢)	藤田裕己(中沢)	武井友美(蓬田)	武井友美(郷沢)	中川将太(郷沢)	八幡郁美(宮本)	阿弥陀川	阿弥陀川	高根	高根	中沢	蓬田	郷	三位
																							(73点)
																							(72点)
																							(71点)



カメラ



アイ

清掃奉仕ありがとう

本格的な観光シーズンを迎えた7月17日、蓬田小学校青少年赤十字団（小学4年生以上の児童）と高齢者教室生約250人が、玉松海水浴場と玉松台を清掃奉仕しました。

高齢者の人たちは草刈機やかまを手に、児童はビニール袋を片手に、空き缶や紙くずなど海辺のゴミを拾い集めました。

真夏の焼けるような暑い日差しの中での作業でしたが、海水浴場と玉松台はすっかりきれいになりました。

奉仕活動、大変ご苦勞様でした。



大型離岸堤竣工式



7月21日、玉松海水浴場で工藤副知事はじめ関係者150人出席のもと、玉松海岸大型離岸堤竣工式が盛大に行われました。

会場には、小学5年生から中学3年生までの子どもたちが描いた離岸堤に関する図画93点が展示され、式典では村連合婦人会（清水幸子会長）29人が、テープカット会場前の広場で輪になり、蓬田音頭を披露して、大きな拍手を浴びていました。



交通安全マスコット配布



7月25日、村交通安全協会（坂本登会長）は村交通安全母の会（中川菊美会長）、村交通少年団、吉崎助役、鎌田警察署長はじめ関係者50人参加のもと、玉松海水浴場前の国道で道行くドライバーに、手づくりマスコット、チューインガム、あめ、チラシを配布し安全運転を呼び掛けました。

当日は、快い天気恵まれ、制服姿がりりしい交通少年団の「シートベルトを忘れず、安全運転を心掛けて下さい」の言葉にドライバーも笑顔でこたえていました。

子ども会リーダー研修会

7月29日、村中央公民館主催の子ども会リーダー研修会が、2泊3日の日程で、玉松海水浴場を主会場に行われました。

各地区子ども会から推薦された小学4年から中学2年までの28人が、リーダーとしての役割や心構えについて学びました。

テント設営や野外炊飯、八甲田登山などを行い、特に最後の夜は歌やゲームで最高の盛り上がりを見せました。

また、三内丸山遺跡では、こはくのアクセサリー作り挑戦し、出来栄を競い合いました。

ヤマセの影響で、メインイベントのキャンプファイヤーはできませんでしたが、子どもたちは、3日間の研修会を有意義に終えました。



楽しいな！ 宵宮祭り



金魚すくいや綿アメ。たこ焼きやお面の出店。花火に興じる子どもたち。車座になって一杯飲みながら話しが弾む大人たち。

7月10日、阿弥陀川地区の稲荷神社で宵宮祭りが行われ、子どもから大人まで大勢でにぎわいました。

この祭りは、稲荷神社が5月から大鳥居の改築に着手し、これが完成したのを機会に、10数年ぶりに行ったものです。

近年、村内では、宵宮祭りをを行う地区が少なくなり、隣の蓬田地区を始め瀬辺地、広瀬地区からの親子連れも楽しんでいました。

今回のデユアスロンの大会では、蓬田村から5人の鉄人が参加し、みんな熱い声援をしてくれています。

● 挨拶も 長い梅雨の くだき節
● 綿入れを 手にして梅雨の 明けを待つ
● 左脳に 梅雨前線がある 偏頭痛
● 梅雨空に 真昼の月を 模索する

富 文 清 勇
栄 明 春 三
● つゆ空と 景気低迷 いつ晴れる
● 長梅雨で 医者も薬も 効きめない
● 子とカエル 梅雨に歌えば ママ頭痛

森 藤 瓢 啓
勝 久 一 子

玉松海まつり '98

八月二日、玉松海水浴場において「玉松海まつり'98」が行われ、約六百人の海水浴客やイベント参加者でにぎわいました。

ヤマセに雨が混じる最悪な天候の中、主催者の坂本祐一村観光協会長があいさつの後、宝さがしが始まり、砂浜に埋められた封筒を探し出し、テントやクーラーボックスなどの賞品と交換しました。

引き続き、ラムネ早飲み大会、水の入った風船を割

れないようにキャッチする爆弾ゲーム、浮輪手こぎレース、どろんこ幅跳びなどが行われ、たくさんさんの賞品を手にとり、それぞれのイベントに参加者は一喜一憂していました。

また、建設省青森工務事務所主催による抽選会では、浮輪やビーチボールなどの賞品が当たり大好評でした。同時に、青森海岸の歩みをパネルにした写真展が行われ、変わりゆく海岸を熱心に鑑賞していました。



八月七日、青森県市町村振興協会の自治宝くじ助成事業から、ホームヘルパー車コスモス号とアイリス号が寄贈されました。

この車は、寝たきり老人や介護を要する痴ほう性老人等の介護に活躍します。今後予定している二十四時間サービス派遣体制を推進するのに大きな役割を果たすものと期待されています。



村のために役立てて

在宅福祉の充実に 教育の充実と人材育成に

七月六日、坂本祐一さん（長科）が役場を訪れ、古川村長に寄付金十万円を手渡しました。

頂いた寄付金は、村の修学奨励金貸与基金の一部に活用することになりました。善意の心ありがとうございます。



高齢者を支え合う地域づくりを目指して

「蓬田村介護教室」のご案内

これからの高齢社会の中で、村の健康問題である脳卒中や痴ほう、加齢等による寝たきりの増加が予測されます。このような高齢者が地域で生活していくためには、一人でも多くの村民が看護や介護の心と技術を身につけ、お互いに助け合い、支え合える村づくりが必要です。それとともに、ホームヘルプサービスやデイサービス等の各種公的サービスの利用も重要なことです。

村でも、青森県の事業の趣旨に基づき、平成十年度蓬田村介護教室を蓬生園在宅介護支援センター・デイサービスセンターとの共催により、中沢地区と広瀬地区の二地区でそれぞれ四回、夜に開催しています。(四回中三回出席した方については修了証が授与されます。)第一回目の介護教室は、七月二十三日中沢地区、七月二十四日広瀬地区で行われました。

◆一回目の介護教室の状況
二日間で二十一人の方が参加しました。内容は、蓬田村の高齢者の実態、デイサービスの実施状況がデイサービスセンター蓬生園から説明されました。また、老人の介護方法として「看護・介護の心構え」が話され、介護の実技指導として車いすの使い方を学びました。

◆介護教室の主な目的は次の三点です。
①蓬田村の高齢者の実態を知る。
②介護・看護技術を習得する。
③蓬田村の保健福祉サービスの活用方法を知る。

あなたも介護教室に参加してみませんか！

- 対象者
 - 蓬田村に住んでいる一般住民
 - 介護にあたりと予想されている人
 - 現在、介護している人
- 実施時間 平成10年7月～10月中に2地区で月1回のペースで開催
- 会場 中沢地区公民館・広瀬地区公民館
- 日程

18時	受け付け、健康相談、健康教育
18時30分	開会のあいさつ オリエンテーション
18時40分	介護教室 講話と実技指導
19時50分	質疑応答
20時	閉会

※次回の開催日や内容につきましては、開催日近くなりましたら、回覧でお知らせします。



車いすの使用方法を聞いた後は
さあ、みんなで挑戦！



融資のご案内 地元企業の繁栄を支援する保証制度

蓬田村では、青森県信用保証協会と、中小企業者の事業資金にかかる借入を円滑にするため、次の特別保証制度を実施しています。

無担保保証の場合は、保証料率を0.05%引下げし負担の軽減を図るとともに、地元企業者のご利用しやすい制度として、きめ細かな対応をしていくことになっています。大いにご利用ください。

特別保証制度

項目	簡易小口資金
保証金額	750万円
期間	5年以内
貸付利率	年率 5.00%以内
保証料	年率 0.85% (0.80%)
その他	

() は無担保保証の料率です。

○無担保、無保証人制度も扱っています。この場合の保証料率は0.68%と一層引下げした取扱いとなっています。

【お問い合わせ先】

蓬田村役場企画課 ☎ (内線 283)

蓬田駅号 陸中海岸と龍泉洞の旅

- 旅行期日 平成10年9月19日(土)～20日(日)
- 募集人員 40人 ※最小催行人員 30人
- 旅行代金 36,000円
- お申込金 12,000円 ※旅行代金に充当します。
- 募集締め切り日 9月5日(土)
- ※満員になり次第締め切ります。

月/日	行 程	食事	宿泊
9/19 (土)	蟹田駅 — 蓬田駅 — 青森駅 — 浅虫温泉駅 — 二戸駅 7:54頃 8:04頃 8:42頃 8:59頃 10:31頃	朝×	浄土ヶ浜パーク
	----- 久慈(昼食) — 久慈城址記念館 — 北山崎 — ホテル 17:30頃	昼○	ホテル 0193-62-2321
9/20 (日)	ホテル — 浄土ヶ浜 — 田老 — 龍泉洞 — 早坂高原 — 岩洞湖 — 盛岡 8:15頃 8:30 9:10 10:00~12:30 14:30頃	朝○	
	★各駅フリー 盛岡駅 — 盛岡駅 — 浅虫温泉 — 青森 — 蓬田 — 蟹田駅 16:30集合 17:02頃 19:45頃 20:08頃 20:28頃 20:42頃	昼○	
		夕○	

※道路状況、天候等により変更になる場合もあります。なお宿泊施設は男女別相部屋となります。

※団体臨時列車につき時間が変更になる場合もあります。

※出発時間の30分前までお集まりください。

【お問い合わせ先】

J R 蓬田駅 ☎27-2019



お知らせ

情

報

局



第7回デュアスロン in よもぎた大会

1998年9月13日(日) AM11:00スタート

ゴールの向こうに
何かが見える!

RUN 5km
BIKE 30km
RUN 5km



ボランティア大募集

実行委員会では、この大会ボランティアを大募集しています。

ご協力をお願いします。

※当日、ボランティアの方には昼食、Tシャツ、キャップを用意しています。

【お問い合わせ先】

蓬田村観光協会

☎27-2450

ペンシル



題「首」
天位 4年
山館紗織さん

●佳作

こわいよるおばけがくるよまよなかに
ふしぎだねいちばんがいくびはだれ
くびのほねまわせばまわるべんりだ
長い首短い首とさまさままだ
はいきガスすとあぶないいけないよ
くびかしげなにかかんがえつかんだよ
くびをナイフでさしたらつかまるぞ
さむらいはしよけいでね首をきる
フランスでわるいひとにはくびをきる
さらし首見ってしまったたられる
ろくろくびよるになつたらおそうんだ
どうしてもくびのひみつがしりたいな
くびながいそんなんかんじがするんだよ
くびつりはいけないじさつあぶないよ
はりねずみくびがないのかあるのかな
さまさままな国のしよけいでくびをきる
にらめっこテストにじつと首かしげ
おちこんで首つりをしちやいけないよ
地球にいるんな人のくびがある
金メダルくびがにっこりわらってる

●五客

大切なネットレスしてるお母さん
くびつりはみんなのかぞくかなしむぞ
道ばたのたんぼぼつんでくびかさり

- 4年 秋田 仁美
- 3年 大宮 哲也
- 5年 大宮 亜由美
- 5年 佐々木 琢磨
- 3年 八戸 有佳李
- 4年 相内 香奈江
- 3年 古村 正
- 3年 青木 彬
- 5年 青木 理香
- 3年 久慈 楓
- 1年 福井 徹
- 3年 福田 恭平
- 3年 張間 紀成
- 3年 松本 怜巳
- 3年 古川 直美
- 5年 津島 友里恵
- 4年 南 将俊
- 6年 八幡 郁美
- 4年 大宮 由子
- 2年 大宮 由紀乃
- 4年 坂本 友紀乃
- 4年 八戸 結
- 4年 山館 紗織



選評 傘松川柳同好会長

さざき 蓬石さん

今回の投句は一四二首。毎句を選んではありますが、恐ろしさ苦しさの中に
楽しさがいっぱいあります。句の内容がよく分かるのですが、説明しすぎてい
る句がたくさんあります。川柳は端的に表現するのが秘けつです。どうして自
分の心を読者に伝えるかが課題なのです。
人位 句の中に「首」という字が使われていませんが、ネットレスをしてい
る立派な首が見えます。(これを、課題読み込み不可と言います。)
地位 最近、低学年の自殺がよく報道されます。本人はもちろん、家族みん
なが不幸になります。強い心の持ち主になつてくください。
天位 学校の帰りでしようか。タンポポの首飾りが光っています。美しい心
がそのまま読まれていて私の心を打ちました。

テレホンガイド

● 役 場	27-2111	保 育 所	27-2180	●
教育委員会	31-3200	幼 稚 園	27-2042	
FAX	31-3201	小 学 校	27-2069	
中央公民館	27-2076	中 学 校	27-2038	
トレセン	27-3010	社会福祉協議会	27-2828	
野 球 場	27-3090			
● よもぎ温泉	27-2170			●

9 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			



9月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時間	担 当
9/2	水	陶芸教室	中 央 公 民 館	9:00	中 央 公 民 館
7	月	書道教室	"	13:30	"
9	水	陶芸教室	"	9:00	"
10	木	敬老会	ト レ セ ン	10:00	福 祉 課
13	日	第7回デュアスロンinよもぎた大会	総 合 グ ラ ン ド	11:00	観 光 協 会
14	月	書道教室	中 央 公 民 館	13:30	中 央 公 民 館
15	火	第6回青森県民駅伝競走大会	青 森 市	12:00	社 会 教 育 課
16	水	陶芸教室	中 央 公 民 館	9:00	中 央 公 民 館
21	月	書道教室	"	13:30	"
25	金	狂犬病予防注射	村 内 一 円		福 祉 課
28	月	書道教室	中 央 公 民 館	13:30	中 央 公 民 館
30	水	陶芸教室	"	9:00	"
"	"	幼児育児教室	"	9:00	福 祉 課

戸籍の窓



人口と世帯数
(7月31日現在)

総人口 3,726人
男 1,762人
女 1,964人
世帯数 1,094人

世帯

お誕生おめでとうございます

<4月受付分>

坂本 若菜 (浩啓) 行子 二女
佐井 志織 (但鈴) 輔子 長女
細谷 麻友 (勝久美子) 長女

<7月受付分>

木戸 桃華 (和也) 長女
加藤 榎 (日とも) 長男

おくやみ申し上げます

<4月受付分>

工藤 ミサ (長科) 84歳

<7月受付分>

久慈 繁三 (広瀬) 81歳
矢嶋仙之助 (中沢) 85歳
中野 鐵雄 (瀬辺地) 63歳
古川 敬吉 (長科) 82歳

編集後記

戸籍の窓口には、前回掲載できなかった四月受付分の皆さんも載っています。遅くなったことをお詫びします。

第53回青森県民体育大会 卓球部、村の部3位!



第五十三回青森県民体育大会が、八月八日から九日まで弘前市を会場に開催され、村選手団三十名は、三種目に出場し、熱戦を繰り広げました。
卓球は、二回戦まで勝ち進み、三回戦田舎館村と対戦、善戦しましたが惜しくも敗れ三位となりました。



野球は、一回戦佐井村を下し、二回戦、卓球と同じく田舎館村と対戦し敗れたものの、三対〇とリードされた中盤、一点返し追い込みを見せるなど観衆をわかせました。
ゲートボールは、健闘しましたが予選敗退でした。選手の皆様大変お疲れさまでした。



みつけた

120

八戸孝二さん(阿弥陀川)の庭で紫木蘭しむくれんを見つけました。

紫木蘭は春の花ですが、ヤマセの影響なのか、今ごろ花を咲かせていました。

やはりヤマセには勝てないのか。